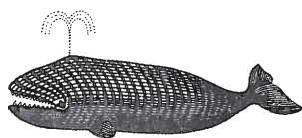


THE WHALE NEW SUPER-GRIP HINGED BELT FASTENERS



WHALE

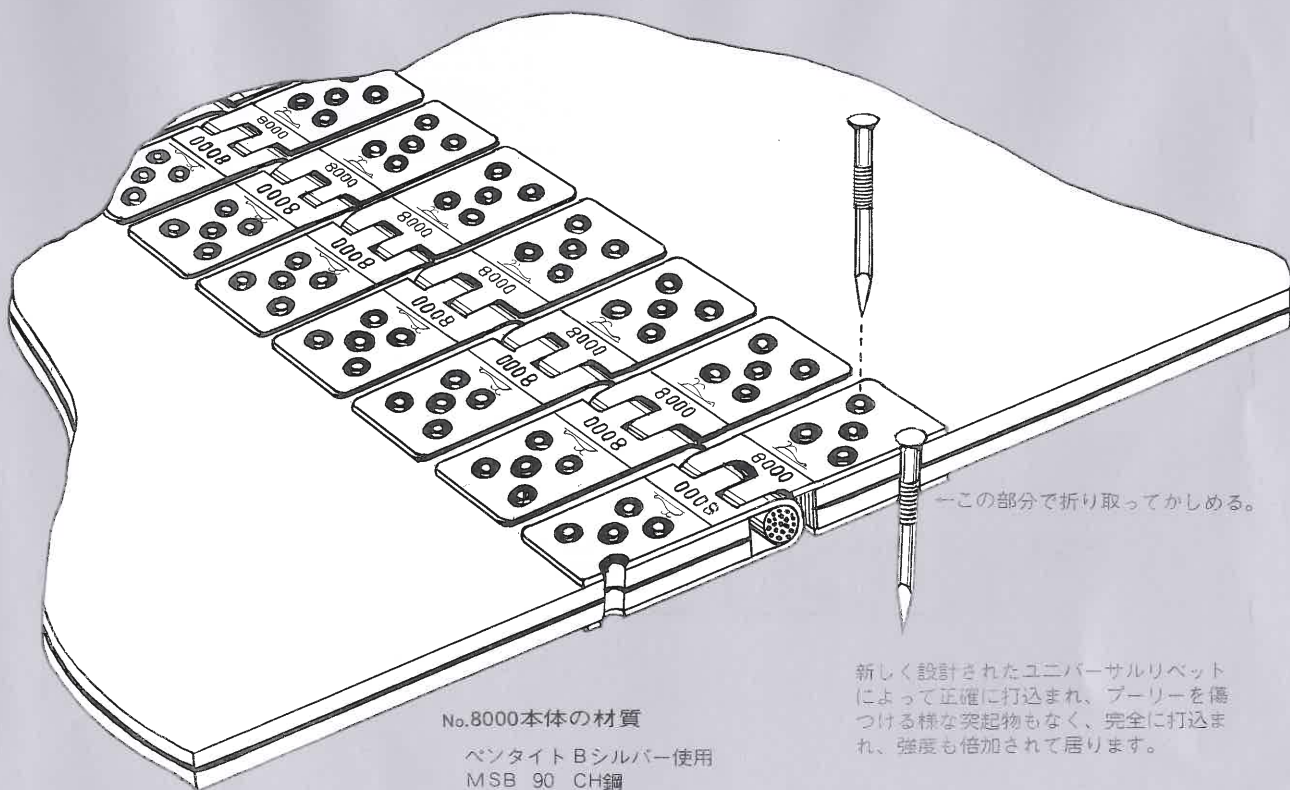
No. 8000

PAT.

リベット式ファスナーNo.8000

1 プライから数プライのベルトに最も安定した保持力を与えます。

新設計のユニバーサルリベット使用により、更に迅速にベルトの取付けが出来ます。



—この部分で折り取ってかしめる。

No.8000本体の材質

ペンタイトBシルバー使用
MSB 90 CH鋼

新しく設計されたユニバーサルリベットによって正確に打込まれ、プーリーを傷つける様な突起物もなく、完全に打込まれ、強度も倍加されて居ります。

No.8000 ベルト ファスナー

ベルトの厚さ0.7mm($\frac{1}{32}$ ") ~ 2.0mm($\frac{3}{4}$ ")用

現在の産業状況の要望に応じて工夫設計されたもので、材質は特にMSB90CH鋼で、錆、腐しよくに対しても非常に強く耐久性のある鋼材を使用して居ります。この製品は、顕著な把握する力が独特の穴(1~5ヶ所)の所に、ユニバーサルリベットで留める事によって、最大の抗張力と最小の消耗性を得られます。

安全な設計……即ちユニバーサルリベットの直径・間隔、及び長さ、静止状態、或は運転状態の荷重状況下の広範囲の試験によって完成されました。ジョイント効率……約55%以上と優れ、現在使われている凡ゆるファスナーよりも優れていることが実証されて居ります。

ユニバーサルリベット

No.8000S ~ No.8400のベルトファスナーをベルトに完全に固定させる役割する。

ベルトに打込んだユニバーサルリベットが、ベルトの厚さに適した長さで折り取られる様工夫がなされ、取付作業がより早く容易に出来る様作成されて居ります。



No.8000S用
No.8000用
No.8100~No.8300用(共通)
No.8400用

以上4種に分類されて居ります。

ベルト厚の寸法が使用範囲を2~3割増減しても順応して使用可能です。

ワイヤーヒンジピン

ワイヤーヒンジピンは裸鋼線とステンレス製の2種類があります。



裸鋼線



ステンレス製



No.8000S



No.8000



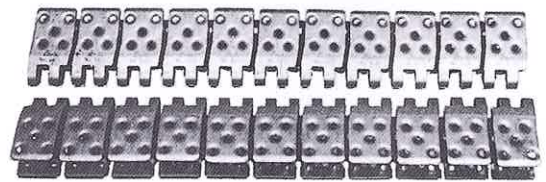
No.8100



No.8200



No.8300



No.8400

打込台

取付作業の写真に示されるごとく、ベルトにNo.8000ベルトファスナーを取付ける時、それぞれを固定させ、且つ、ユニバーサルリベットの打込みを容易にする様設計されて居ります。

機種も各番手に応じ 8000ST、8000T、8100T、8200T、8300T、8400T とに分かれて居ります。

No.8000S
No.8000 用 打込台セット



ゲージピン

カット用ニッパー



No.8100以上用打込台セット



← ゲージピン



リベットセット

注文方法

No.8000ベルトファスナー板は0.7^m/_m($\frac{1}{16}$ ")~20^m/_m($\frac{3}{8}$ ")厚のベルト用で、貴社ベルトの厚さに合った番手のものを下記表の製品番号とベルト巾の寸法で御注文下さい。

No.8000 S (ベルト厚0.7^m/_m~2^m/_m用)セット

製品番号	ベルト巾		本 個 数	リベット釘 本 数	ワイヤー ヒンジピン
	(mm)	(インチ)			
8000 S	1000	40	100	200	1

No.8000 (ベルト厚 2^m/_m~3^m/_m用)セット

製品番号	ベルト巾		本 個 数	リベット釘 本 数	ワイヤー ヒンジピン
	(mm)	(インチ)			
8000	1016	40	49	196	1

No.8100 (ベルト厚 4^m/_m~7^m/_m用)セット

製品番号	ベルト巾		本 個 数	リベット釘 本 数	ワイヤー ヒンジピン
	(mm)	(インチ)			
90	3 $\frac{1}{2}$	2	8	1	
150	6	4	16	1	
200	8	5	20	1	
250	10	7	28	1	
300	12	8	32	1	
350	14	10	40	1	
400	16	12	48	1	
450	18	13	52	1	
500	20	15	60	1	
550	22	16	64	1	
600	24	17	68	1	
650	26	19	76	1	
700	28	21	84	1	
750	30	22	88	1	
800	32	24	96	1	
850	34	25	100	1	
900	36	27	108	1	
1000	40	30	120	1	
1100	44	33	132	1	
1200	48	36	144	1	
1300	52	38	152	1	
1400	56	42	168	1	
1500	60	46	184	1	

8100

No.8200 (ベルト厚 7^m/_m~10^m/_m用)セット

製品番号	ベルト巾		本 個 数	リベット釘 本 数	ワイヤー ヒンジピン
	(mm)	(インチ)			
100	4	2	12	1	
200	8	5	30	1	
300	12	7	42	1	
350	14	8	48	1	
400	16	10	60	1	
450	18	11	66	1	
500	20	12	72	1	
550	22	14	84	1	
600	24	15	90	1	
650	26	16	96	1	
700	28	18	108	1	
800	32	20	120	1	
900	36	23	138	1	
1000	40	26	156	1	
1100	44	28	168	1	
1200	48	30	180	1	
1300	52	33	198	1	
1400	56	36	216	1	
1500	60	39	234	1	

8200

No.8300 (ベルト厚10^m/_m~13^m/_m用)セット

製品番号	ベルト巾		本 個 数	リベット釘 本 数	ワイヤー ヒンジピン
	(mm)	(インチ)			
300	12	6	60	1	
400	16	8	80	1	
450	18	9	90	1	
500	20	10	100	1	
550	22	11	110	1	
600	24	12	120	1	
700	28	14	140	1	
750	30	16	160	1	
800	32	17	170	1	
900	36	19	190	1	
1000	40	21	210	1	
1400	56	29	290	1	
1500	60	32	320	1	

8300

No.8400 (ベルト厚14^m/_m~20^m/_m用)セット

製品番号	ベルト巾		本 個 数	リベット釘 本 数	ワイヤー ヒンジピン
	(mm)	(インチ)			
8400	1000	40	21	210	1

打込台

ベルトファスナーの番手に合せて、下記の記号にて御注文下さい。

製品番号	ベルト巾	
	(mm)	(インチ)
8000 S	600	24
8000		
8100		
8200		
8300		
8400		

パーツ用 ユニバーサルリベット

ベルトファスナーの番手に合せて、下記の記号にて御注文下さい。

製品番号	一箱入数
8000 S	100本入
8000	
8100	
8300	
8400	

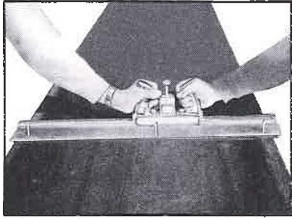
※ 8100~8300は共通になって居ります。

ワイヤーヒンジピン

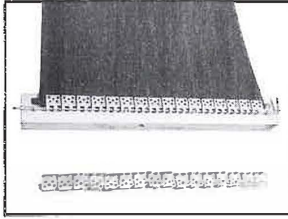
パーツ用ワイヤーヒンジピンはm単位で販売して居ります。各製品番号に合せて下記記号で御注文下さい。

裸 鋼 線
ステンレス製

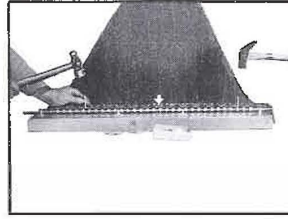
No.8100～No.8400 ベルトファスナー取付作業順序



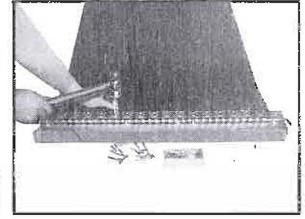
1. カッターを用いて、ベルトを正しく切断する。



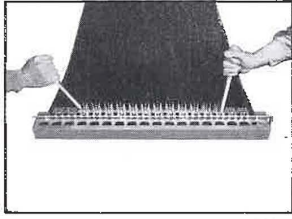
2. No.8000ベルトファスナーを、マークの付いた方を表にして打込台の上に図のごとくに置き、ゲージ棒を差込んでベルトファスナーを固定させてベルトをベルトファスナーにしっかりと差込む。



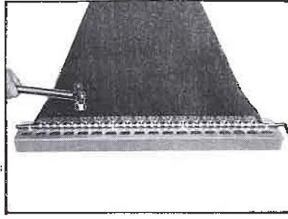
3. ベルトの中央部にあるファスナーに最初のリベット釘を打込む（5ツ穴のファスナーは中央の穴から打込む）、次いで両端のファスナーにリベット釘を同様に打込む。



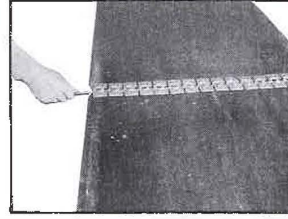
4. 全てのプレートにリベット釘を打込む。



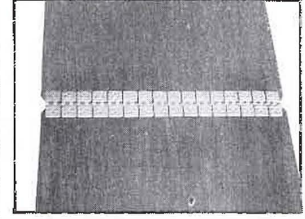
5. リベット釘を打ち終えたベルトを裏返し、リベットプレーカーを用いて、抜き出たリベット釘全てを折り取る。



6. 折り取られたリベット釘の根元の部分をハンマーで、ていねいにたたくてかしめる。このときファスナーの先の丸くなった部分（ヒンジピンを過す部分）をたたく注意する。



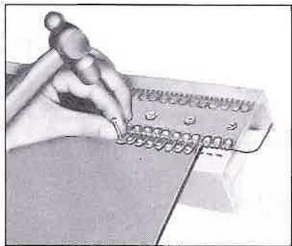
7. 出来上ったらベルトの端を少し斜めに切ってゲージ棒を外し、もう一方のベルトの端も同様にして取付け、ヒンジピンを挿入する。



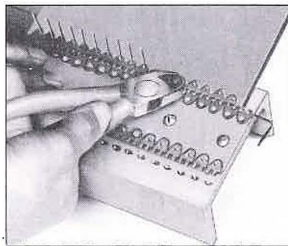
8. ヒンジピンで連結した後、ヒンジピンが抜けない様に左右両端のファスナーをハンマーで適度にたたくて全て出来る。

No.8000 S ベルトファスナー取付作業順序

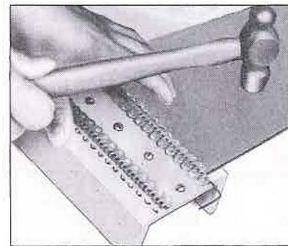
No.8000



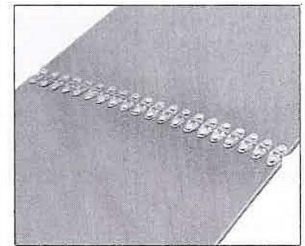
1. No.8000 S用打込台にNo.8000 Sベルトファスナーを表向にはめ込んで、ゲージ棒を差込みセットする。次いで、正しく切られたベルトをファスナーにしっかりと差込み、まず中央部にリベットを打込み、続いて両端からリベットを打込む。



2. リベットを打ち終わったらゲージ棒を引き抜き、ベルトを裏返してもう一度打込台にゲージ棒を通して取付け、ベルトの裏面につき出たリベットを根元から切り取る。



3. 切り取られたリベットの根元を金鋏でていねいにたたくてかしめる。出来上ったらベルトの両端を少し斜めに切る。



4. もう一方のベルトの端にも同様にしてファスナーを取付け、両方を合せてヒンジピンを挿入すれば出来る。

代理店

株式会社 大阪鯨レーシング製造所

〒533-0021 大阪市東淀川区下新庄4-27-23